



高 志

第 3 3 号

令和7年10月27日
新潟市立高志
中等教育学校
PTA

夢から目標へ



校長 灰野 仁

『もし、今持っている知識を使って今日の作文を書き直すことができるのであれば、「夢」ではなく「目標」という言葉を使います。夢は現実的とは限りませんが、道筋を真剣に考えれば目標を達成することは可能です。夢を想像することは楽しいですが、目標を達成することは困難でチャレンジングです。もし、あなたがやることに對して真剣であれば、やりたいと言っただけでは十分ではありません。達成するには何をしなければいけないか、厳しい目を持って考える必要があります。』アメリカメジャーリーグで活躍したイチロー選手が、日本人として初めてアメリカ野球の殿堂入りを果たした際のスピーチの一部である。

人育てる仕事に就いて三十数年、これまで幾度となく「夢を持つ。夢を叶えるために努力しよう。」と目の前の子どもたちに説いてきた私は、このイチロー選手の言葉を聞き、ハッとさせられた。叶えたいと願った瞬間、漠然としていた夢は目標に置き換わり、その実現に向けて具体的な方策を立てることが必要になることを果たして伝えてこれたのだろうか。

お盆休み中に、勤務二校目の教え子たちから連絡をもらい、二十数年ぶりに再会した。不惑の年を越え、仕事も家庭もそれぞれに歩んできた歴史を感じさせる成長ぶりに目を見張るものがあった。決して順風満帆な人生ではなかったとしても、苦労話も織り交ぜつつ、それでも精一杯頑張っていますと胸を張る教え子の姿に思わず目頭も熱くなった。懸命に今の人生を全うしている彼らの姿を見ながら、当時の思い出を重ねつつ呑むお酒は格別の味であった。

彼らが中学生の頃に思い描いていた通りに夢が叶ったかは定かではない。しかし間違いなく彼らは自分の目標を定め、困難にめげずにチャレンジし続けている。わずか三年間ではあるが、彼らの人生の一部に自分が関わっていることを自覚したとき、先の疑念は霧散した。なんとなくではあるが、自分自身の夢を叶えてもらったようなくれしさに包まれつつ帰路についた。



PTA改革に 終わりなし



PTA会長
田村 純子

PTAの組織改革を行って、今年で2年目となりました。

土曜活用講座・側溝清掃のボランティアも昨年に引き続き、沢山の会員の皆様にご協力いただいております。学年委員につきましては、今年から役職廃止としまして1学年4名の委員で平等に役割分担をしていただいています。

徐々に新しい組織が定着していく中で、必要となってくるのが「会員の皆様への活動の周知」です。PTAに関する記事を見ますと、PTAが敬遠される理由の1つに「活動内容が分からない」が挙がります。

活動周知のため、昨年度は滞っていたHPの更新を再開しました。HPは在校生保護者だけでなく、これから高志中等への受検を検討するご家庭も閲覧することが出来るなど、幅広い方に向けての発信が可能です。その反面、HPを閲覧する在校生保護者は少なく、なかなか活動の周知には至りませんでした。

そこで、今年度はHP更新に加え、さらに詳細なPTA活動をお伝えするべく「総務だより」の発行を始めました。総務委員と呼ばれる会長・副会長の学校内外の仕事や各ボランティア活動、各学年行事・ワールドワーク選定会議など、PTAが関わる活動の全てをお知らせしています。お子さ

んの学年が上がると、どのような活動があるのかがお分かりいただけると思いますが、今後、PTA活動への参加を検討する際の参考にしたいだけではないと思います。現在第5号まで発行しており、保護者の方へはクラッシュで配信、生徒の皆さんへは印刷して配布、HPにも掲載しています。ご一読いただけると幸いです。

そして、こちらの広報紙もPTAの活動周知に欠かせません。お便りよりも更に詳しい内容をお知らせする重要なコンテンツです。近年では、デジタル配信のみの学校が多いかと思えます。昨年度から、高志中等でもクラッシュでの配信も始めました。経費や資源について考えるなら、配信のみの選択となるのかもしれませんが、しかし、高志中等PTAでは、あえて紙面での発行も続けていく方針としました。デジタルは、気軽にいつでも閲覧できとても便利ですが、使用媒体によっては、読みにくい場面もあります。画面越しではなく、紙面ですっかり読んでいただきたい。活動を知っていただきたい。そんな思いで作成しています。もっと身近で、PTA活動に活用していただけるような総務だより・広報紙にできるように努めていきたいと思えます。

今回、活動周知について書きましたが、PTAには「活動内容の見直し（無駄はないか？）より生徒に有益な活動は？」、「役員負担軽減（仕事量の偏りはないか？）」など、まだまだ課題があります。生徒や保護者を取り巻く環境の変化に合わせて、組織の在り方を変えていくことも必要です。高志中等PTAでもさらに協議を重ねて、皆様とより有益な活動を行える仕組みを模索していきたいと考えていますので、今後ともご協力をお願いいたします。

6学年

伝えたい気持ちをお届けに
来てくれた先輩たちに感謝!!

6学年委員 矢島麻由美

『11期から12期へ受験の経験談を伝える場を設けたい。』

11期卒業生の一言から計画が始まった座談会。夏休みの貴重な時間を割いて、総勢9名（11期生・9期生）の先輩が後輩の為に来校してくれました。前半は、話を聞きたい先輩のブリスで話を聞き、後半は文理選択クラス別で丸くなつて膝を突き合わせての座談会。受験体験記には書いていないこと、ここだけの話、受験の先のキャンパスライフのこと…等々、ホットな話題で盛り上がっていました。11期生自ら仕切っていく姿はとても頼もしかったです。

同時に、9期生の保護者の方をお招きして保護者の座談会も開催。「何がわからないのか、それすらわからない。でも、子供たちをサポートしたい。」という気持ちを共有するところから始まり、最後は時間が足りないくらいでした。開催時期、会場、内容等、紆余曲折ありましたが、皆様のおかげで無事開催することができました。

12期はコロナ禍で始まった学年。生徒も保護者もお互いの距離感をはかるのが難しかったことまで…。それはそれ。今から、みんなでやってみようという話になりました。

学校・先生にお任せすること、親ができること、仲間ができること、先輩ができること、友達のお母さんができること…それぞれ役割は違うということをお互いに再確認。それを踏まえて、これからの残りの数か月、チーム12期で走り切ります!!

受験勉強は私たちの「青春だ!」
私たちは一人じゃない。みんながいる。サポーターを含めチーム12期みんなで駆け抜けるぞ!

保護者たちの「エイ・エイ・オー!!」で、幕を下ろした初めての座談会となりました。

声を上げてくれた11期生、それに賛同してくれた卒業生の皆様、ありがとうございます。みんなの夢も応援しています。



3学年

3学年行事「後期課程説明会」
を行いました

3学年委員 富井 祥子

7月8日、3学年の生徒と保護者を対象に、後期課程説明会を行いました。

まずは教務主任の先生から、教育課程についてのご説明がありました。後期課程では考查結果や出席時数が進級に影響しますし、受験に向けての文理選択もあり、より主体的に学びを深めていく必要があります。先生からは「後期課程では学習の結果についても生徒自身が責任を負わなければならない」「文理選択に向け、希望する進路について自ら調べ、自分の言葉で説明できるようにしてほしい」といったお話があり、生徒の皆さんも真剣な表情で耳を傾けていました。

生活面ではいざ社会に出る者として社会のルールを守る力を身につけてほしいということ、学習面では毎日机に向かって勉強を続ける学習体力の大切さなどをお話いただきました。どの先生も「3学年の今から」「毎日コツコツ」と繰り返しおっしゃっていたのが印象的でした。先生方のお言葉どおり、週課題への取り組みや時間の使い方を工夫し、後期課程に向けて今からしっかりと準備してほしいと思います。

また、説明会のあとは保護者と担任の先生との茶話会を行いました。家庭での様子や学校生活で気がかりなことなど、和やかな雰囲気情報交換させていただきました。

今回の説明会で後期課程についての理解が深まりましたし、家庭学習の大切さも改めて実感することができました。高志中等での学校生活も、早いものでまもなく折り返し地点となります。3学年の皆さんが充実した後期課程を過ごし、希望どおりの進路を実現されることを切に願っております。

最後になりますが、お忙しい中説明会の開催にお力添えいただいた先生方、また多数ご参加くださった保護者の皆様に、この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。



1 学年

SNSトラブル防止教室

1 学年委員 五十嵐末希

去る7月1日、17期生学年講演会として新潟県警本部の生活安全部・少年課の上村順子先生を当校ランチルームにお招きし、「SNSトラブル防止教室」を開催して頂きました。

中学校生活という新生活の開始に伴い、スマートフォン・SNSといったコミュニケーションツールの取り扱い方に戸惑う子どもたちの姿も増えてきた頃に「加害者・被害者にならないための正しい使い方講座」を実際の事例等を踏まえお聞かせ頂いたのは、時期的に大変有り難い事でした。

情報の発信・共有・拡散が容易に可能、新たな交流を拡げられる…といった利点とは裏腹に、「SNSを介した「なりすまし」「盗撮」「悪口（侮辱罪・名誉毀損）、肖像権侵害等の違法行為」「いじめ・脅迫・傷害」等の事件・被害が、実際に県内の中高生間で多発している現状を、仔細にご説明頂きました。更には売春行為やストーカー行為等に発展してしまった事例も既に起きていますという事で、発信者側として心がけるべき対策、写真データにはジオタグ情報（位置情報）や地点特定できてしまうような景観を載せない等、正しい使い方方を改めてしっかりと見直すと共に、

NO.M.U.S
…No Meet(会わない) …No Up(載せない) …No Send(送らない)

の「合言葉」をモットーに、慎重になり過ぎては足りないくらい強い警戒心を常に持ち、どうしても必要かつ前向きな意義のある発信以外には、SNSをむやみに・過度に使わない、くらの心構えが必要なのだ、一市民・そして一保護者として防犯意識を高めることができました。改めて親子間でSNSへの向き合い方を一緒に見直せる、良い機会を頂きました。ありがとうございました。



保護者の声

沢山の【保護者の声】、ありがとうございました。一部ではありますが、ご紹介させていただきます。

- 4年生 母親 PTA行事等、自家用車を使用可能な時が増え、移動時間に余裕ができ、参加しやすくなりました。大変ありがたいです！
- 6年生 母親 体育祭を見に行きました。今年は初めてイスも用意されていましたが、荷物だけ置いて場所取りされている方も多く残念でした。イスはない方が良く、学年ごとに競技が変わる際に、観る側も入れ替えなどしてもらおうよう、運営から声がけをお願いしたいです。
- 1年生 母親 初めての体育祭楽しみに観に行ったが、勝手も分からず椅子に座ることもなくその後ろで立って観ていた。用意してあった椅子に座っている人達が日傘をさしている隙間もなく避けることも出来ずほとんど観られなくて残念だった。確かに熱中症対策としては必要だが、競技の間は畳むなど配慮は必要だと思う。
- 3年生 母親 体育祭が平日だと仕事で観に行けません（特に父親）し、子供がその週キツイ様です、先生方も大変でしょうが。
- 4年生 母親 4学年9月のPTA講演会、とても興味深いテーマですが残念ながら当日は都合がつかず欠席になります。後日動画配信があると知り大変嬉しく思います。今後も是非講演会などは都合がつかない人向けに動画配信をお願い致します。
- 1年生 母親 初めての子供なので中学の様子がPTA活動に参加することで見えてありがたいです。
- 1年生 母親 1学年PTA学年講演会・懇談会に初めて参加しました。親子で同じ講演会に参加できたことで帰ってから話題にしやすく、大変有意義な講演会でした。また、懇談会では同じクラスの保護者の方々と情報交換ができてよかったです

総務委員会より

- 学年行事の際の飛び地駐車場開放や動画配信など、これからもできるだけ多くの保護者の方に参加していただけるような、しっかりと情報が届くような活動を心がけていきたいと思えます。
- 今回、体育祭の保護者席についての声が多く届きました。日頃の子供の送迎のための駐・停車による苦情も近隣施設より届いています。マナー・きまりを守るということを保護者の行動で子供たちに示していけたらいいと思います。皆さんは、どうお考えになりますか？
- 先生の働き方改革により、学校行事は平日へと移行していくと考えられます。お仕事の都合をつけるのは大変かと思えますが、ご理解の程よろしく願いいたします。

側溝清掃 活動報告

令和7年6月7日、側溝清掃を行いました。

集まったボランティアは、総勢100名！保護者・生徒・先生・卒業生保護者など、沢山の方にご協力いただきました。

校舎の航空写真の赤線部分が予定していた清掃エリアですが、皆さんのチームワークの良さから清掃はほとんどはかどり、最終的に緑の線のエリアまできれいになりました。

限られた時間ではありましたが、保護者同士情報交換ができたとお声もあり、PTA活動の醍醐味を味わっていただけたのではないかと思います。

今後も側溝清掃に限らず、様々な奉仕活動を通して保護者同士や保護者と学校の繋がりを構築していきたいと思えます。

側溝清掃に参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



参加者感想紹介

参加者の皆様からの感想の一部をご紹介します。いただいた感想・ご意見は、総務委員会で共有し今後の活動に活かしていきたいと思えます。

1年生 母

- 面倒だと思っていましたが、実際に活動すると綺麗になっていく課程は気持ちが良いし、保護者の方との関わりができ、楽しんで活動できました。
- 小さいスコップやホウキ類がほしい。

6年生 父

- 6年間お世話になった学校に、テスト期間中の子どもに代わって少しは恩返しできたかなと思っています。

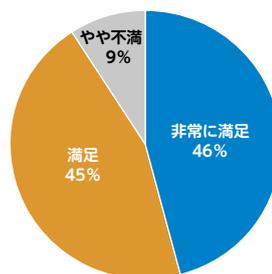
4年生 父

- 段取りが良く気持ちよく作業できました。

6年生 母

- 学年ごとにエリア分けされていたので、話しながら作業を進める事ができました！作業をしながら、情報交換できて、とても爽やかな活動になったと思います！あつという間の時間でした。
- 側溝の中に不燃ごみもあったので、受付でいいので、土嚢袋以外のゴミ袋もご準備頂けるとありがたいです。
- “できる人ができる時に”を合言葉に、高志中等ならではのPTA活動が定着していくといいと思いました。

側溝清掃に参加して



編集後記

酷暑がようやく終わり、ホッと一息つける季節になりました。今回の広報誌では各学年行事の報告を中心にPTA活動に対する会員からの声を紹介しました。学校の様子やPTA活動の内容が少しでも伝わりましたら幸いです。ご多用のところ、執筆やアンケートにご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

編集総務委員

- 佐藤 しずえ
- 田村 純子
- 長谷部 えりか
- 本間 早織

(五十音順)